

# Who's Who

阪神高速しごと

## 快適を担う阪神高速道路の渋滞対策。

抜本的対策に加え、交通運用面の改善、多角的な情報提供により、一部の時間帯・区間で起こる慢性的渋滞を継続的に改善しています。

### 阪神高速道路の渋滞の現状

高的速度を利用して渋滞に巻き込まれたという経験をお持ちのお客さまは多いと思います。阪神高速道路の渋滞対策に携わる植田は言います、「当社調査によるとこれまで渋滞緩和対策を継続的に行なってきた結果、全走行台キロ(10台の車が10km走ると100台キロとなる計算方法)のうち平日で8割以上、土曜・休日では9割以上で渋滞のない自由走行が実現している」という結果が出ています。しかしながら部時間帯区間で未だ慢性的な渋滞が発生しており、お客様には大変迷惑をお掛けしています。こうした渋滞を緩和するため日々諸々の施策を計画・実施するのが私の所属する計画部の仕事です」。

### 渋滞の抜本的解決につながるネットワーク整備

慢性的な渋滞原因のおよそ8割は、都心部に向かう交通と都心部を目的地としない通過交通の混在による交通集中です。その抜本的対策はやはりネットワーク整備だと思います。その中心となるのが阪神高速道路から近畿自動車道を環状に結ぶ大都市圏再生環状道路で現在大和川線の事が進んでいます。ただネットワーク整備の時間がかかります。そこで、ネットワーク整備に取り組みつ渋滞対策アクションプログラムを策定し、様々な施策を実施してきました。今、私が担当しているは各部署との連携を図りながら、渋滞が起りやすい場所の交通運用面の改善と、多角的な情報提供です。

### 交通運用面での渋滞対策

ネットワーク整備に取り組みつ、可能な限り現状の渋滞を緩和するのが交通運用面での対策です。交通量や速度などの交通データは、高速道路上に設置された観測機器などから把握することが出来ます。交通集中による渋滞が頻繁に起る地点ではこのよだな交通イタを分析し、原因を特定したうえで、その原因に応じた改善策を実施し、少しでも車の流れがよくなるよう取り組んでいます。交通運用面からの代表的な渋滞対策のバーチャンは次の3つです。

1つ目は合流部での交通円滑化です。路線が接続する箇所

や入口と本線の合流部では合流に伴う車線変更などにより車の流れが阻害されること

が原因で渋滞が発生することがあります。坂本合流部では、交通管理者と協力して車線変更禁止区間を設けることで、転轍する車の流れが改善され、渋滞の緩和につながりました。2つ目は、出口

での交通円滑化です。一部の出口では、街路との接続交差点から信頼待ちする車の列が本線付近まで伸び、出入口先頭に渋滞が発生することがあります。阿波座出口や摩耶出口では、関係機関との協議を重ね信号サインの調整や街路のルーマークを改良することにより大幅に渋滞が減少しました。3つ目はサグ部での速度低下防止策です。下り坂から上り坂にかかる部分を「サグ」といき気付かないことが多いですが、速度低下防止策を設け、速度低下による渋滞緩和効果を実現しています。

この他、混雑箇所の巡回を促す交通情報の迅速な提供を目標としている。また、本線や入口などの要所に設置した道路情報板により各種交通情報の提供を行っています。また、「阪神高速はしれGo!」など携帯電話向けの道路情報提供サービスを実施。お客様から情報提供が役立ったという声をたくさんと嬉しいですね。より良い情報提供を目指すうえでの励みにもなります。

交通状況の変化を随時把握しながら定期的にアクションプログラムを見直すなど、適切なアプローチで、先進的道路サービスの提供を目指しています。

植田 拓磨  
Takuma Ueda  
阪神高速道路株式会社  
計画部 調査課



阪神高速はしれGo!  
携帯電話向けの情報サービス

この他、混雑箇所の巡回を促す交通情報の迅速な提供を目指すうえでの励みにもなります。そこでサグの手前から直面前に進行方向に一定速度で光を反射する速度回復誘導灯を設け、速度低下による渋滞緩和効果を実現しています。

「なごみ」携帯電話向けの道路情報提供サービスを実施。お客様から情報提供が役立ったという声をたくさんと嬉しいですね。より良い情報提供を目指すうえでの励みにもなります。

交通状況の変化を随時把握しながら定期的にアクションプログラムを見直すなど、適切なアプローチで、先進的道路サービスの提供を目指しています。



阪神高速はしれGo!  
携帯電話向けの情報サービス

■各種道路情報の提供

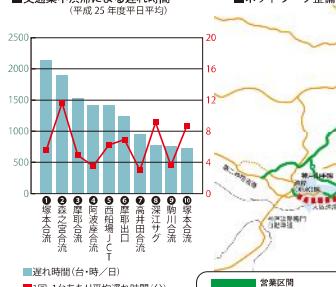


①文字情報板：文字やシンボルで渋滞情報や障害情報を提供  
②图形情報板：環状線とその周辺の渋滞区間を表示  
③所要時間表示板：主要地点までの所要時間を表示  
④経路比較情報板：走行中の路線から主要地点迄の複数経路の各所要時間を表示

■坂本合流部：車線変更禁止施策前後の比較



■交通集中渋滞による遅れ時間  
(平成25年度平日平均)



■ネットワーク整備図



■交通の現状 (平成25年度)  
速度低下 3% 泊滞6%  
(平日)  
自由走行 91%  
(土曜・休日)  
泊滞 11%  
速度低下 8%  
自由走行 81%

■自由走行: 泊滞がなく60km/hでの走行が可能な状態

■速度低下: 泊滞により走行速度が概ね30km/h~60km/hでの走行が可能な状態

■泊滞: 泊滞により走行速度が概ね30km/h以下の状態